

港北区社会福祉協議会 ふくしのまど

【第99号】
共同募金
配分事業

港北区ボランティアセンター通信

社会福祉協議会とは？

社会福祉協議会（以下、社協）は、戦後まもなく社会福祉活動を進めるために誕生した民間の非営利団体です。社協は、全国、都道府県、指定都市、市区町村、地区単位に組織されています。

港北区社協は、区内の地域福祉活動に携わっているさまざまな団体・機関（地区社協／自治会町内会／民生委員・児童委員／ボランティア団体／福祉施設／行政機関など…）が会員（正会員）となり、知恵と力と資金を出しあって福祉のまちづくりを考え、実践している団体です。

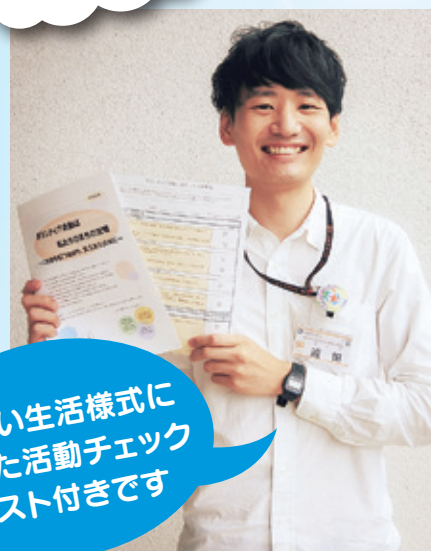
今号では、本会の事業計画をご案内いたします。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、オンラインで実践されている地域福祉活動をご紹介します。

港北区社協 令和2年度の主な事業計画・重点取組

- | | |
|--------------------|---|
| 1 身近な地域における支援体制の強化 | 身近な地域で困りごとを受けとめ、支えていく取り組みを広げます |
| 2 地区社協活動・小地域活動の支援 | 地区社協の支援を通して、一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくりに取り組みます |
| 3 港北区地域福祉保健計画の推進 | 助けあいや支えあいのある地域づくりを更に進めるため、次期5か年計画の策定を進めます |
| 4 災害対策の充実 | 災害時に機能する情報発信やボランティアコーディネートの仕組みを準備します |

発行
しました！

ボランティア活動は私たちのまちの宝物 ～これからも「つながり、支えあう」ために～



新しい生活様式に
沿った活動チェック
リスト付きです

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多くの活動が休止となりました。地域のボランティア活動も例外ではありませんでした。活動を通じた見守りや声かけなど、身近なボランティア活動でしかできない、支えあいやつながりづくりを、もう一度見つめなおすために…ボランティア活動をされている皆さまへ、活動再開へ向けたパンフレットを横浜市社協が発行しました。

冊子の内容

- 活動再開に向けて焦らずじっくり話し合う
- サロン・交流・集いの場の開催方法の工夫
- ご近所だからこそ支えあえる「ちょこボラ活動」
- 孤立しやすい時だからこそ、見守ろうなど

入手方法について

その1 インターネットから
閲覧できます

その2 港北区社協で配布しています

※お電話で事前に在庫のお問合せをお願いします
(港北区社協045-547-2324)



新型コロナウイルスで大変な中
でも「つながり」を絶やさない！

～地域の福祉活動の紹介～

子ども × 大学生 × 地域 みんなで力をあわせてオンライン学習会 ～師岡こども学習会（師岡地区）～

師岡地区の子どもたちを対象に月1回開催している「師岡こども学習会」。大学生ボランティアが子どもたちに寄り添い勉強を教える学びの時間と、工作やちょっとした実験など工夫をこらしたプログラムで子どもたちの興味をひきだす「みんなの時間」で構成されています。

コロナの影響で自粛が続く、子どもたちの生活も変化を余儀なくされる中、なるべくいつもと同じ機会を提供したいとオンラインでの学習会開催を企画。大学生や地域ボランティアそれぞれが知恵と力を持ち寄り、試みた初のオンライン学習会は大成功！

地域でのつながりやあたたかな思い出を心に宿した子どもたちが、未来に「つながり」のバトンを受け渡していくことを願っています。

保護者の方からのメッセージ

先日は楽しい時間をありがとうございました。
子ども達も自粛でストレスが溜まってきて
元気がなかったところ、本当に楽しそうに、
画面に向かっていました。このような機会を
いただきましたこと、感謝申し上げます。



▲師岡町会館で進行を見守る
地域のみなさん

いつもの笑顔といつもの手遊びを動画にのせてお届け ～子育てサロンよしだっこ（新吉田地区）～

新吉田地区の主任児童委員と民生・児童委員が中心となって、手遊びや紙芝居、季節のイベントなどを楽しんでいる「子育てサロンよしだっこ」。いつも20組近くの親子が集まる状況を考えると、しばらく通常どおりの開催ができません。

しかし、子どもたちの成長は待たなし。コロナの影響でママたちの行き場も少なくなっています。「よしだっこ」の再開はまだですか？」と尋ねるママたちのためにも、開催日にあわせ手遊びや自宅にあるものを材料にしたおもちゃの作り方などを動画で配信することに。いつもサロンに行くときと出迎えてくれるおなじみの笑顔と耳慣れた手遊びや歌が、インターネットを通じて各家庭に流れていきます。

よしだっこは連合町内会、地区社協など多くの応援を受けて取り組んでいる活動です。

コロナによって改めて感じたのは、身近な地域に「つながり」があることの大切さ。これからも地域ぐるみで親子のための活動を進めていきます。



↑よしだこのHP



港北区社協 賛助会員募集中

上の活動のように、区内13地区社協で展開されている福祉保健活動を財政面から支えていただく方を募集しております。地区ごとに募集の時期が異なります。地域でご案内が届いたら、温かいご支援をお願いいたします。

問 合 せ 社会福祉 横浜市港北区社会福祉協議会／港北区ボランティアセンター
申込み先 法人

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町13-1 吉田ビル206

☎045(547)2324 ☎045(531)9561 月曜から土曜・午前8時45分～午後5時15分

info@kouhoku-shakyo.jp http://www.kouhoku-shakyo.jp/



問合せ先メールアドレス